



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月30日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6794 URL http://www.foster.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 幸雄
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	124,392	23.0	5,852	47.8	6,352	54.8	4,054	64.2
25年3月期第3四半期	101,142	16.8	3,958	293.3	4,104	230.3	2,468	1,101.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 9,052百万円 (131.0%) 25年3月期第3四半期 3,918百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	173.78	151.64
25年3月期第3四半期	105.83	105.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	106,313	50,794	45.0	2,052.50
25年3月期	94,480	42,624	42.5	1,722.91

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 47,882百万円 25年3月期 40,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	10.00	-	15.00	25.00
26年3月期	-	20.00	-		
26年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,000	10.8	8,000	45.0	8,000	50.4	4,800	44.0	205.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	23,506,015株	25年3月期	23,506,015株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	177,078株	25年3月期	177,016株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	23,328,983株	25年3月期3Q	23,329,026株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における世界経済は、米国では小規模ながらも量的金融緩和を縮小するまでの景気回復が見られ、政府債務問題を抱える欧州でも足もとでは持ち直し始めましたが、中国をはじめとする新興国では成長ペースが鈍化いたしました。わが国経済は、各種政策の効果が発現する中、円安、株価の上昇も伴って緩やかに回復してきました。

当社グループが属する電子部品・電子機器業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末向け部品及び車載向け部品への需要は堅調に推移いたしました。一方、従来型PCや薄型TV向け部品は苦戦を強いられました。

このような経営環境のもと、当社グループは、市場変化を捉えた営業戦略に基づく受注確保と、業務効率や生産性の向上及び資材費削減等の原価低減活動に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、円安にて推移したこと等により、124,392百万円（前年同期比23.0%増）となりました。利益面につきましても、円安で推移したことや車載向けスピーカが好調に推移したこと等により、連結営業利益は、5,852百万円（前年同期比47.8%増）、連結経常利益は6,352百万円（前年同期比54.8%増）、連結四半期純利益は4,054百万円（前年同期比64.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

[音響部品・製品事業]

アフターマーケット向けオーディオ用ヘッドホンは計画通りに推移したものの、薄型TV用やオーディオ用のスピーカ・スピーカシステム及びモバイル機器用ドックスピーカは低迷いたしました。

その結果、当事業の売上高は18,416百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

[自動車用部品・製品事業]

自動車生産及び販売台数は、引き続き北米市場がグローバル需要を牽引し、国内も消費増税前の駆け込み需要も含め好調に推移したこと等から、車載用スピーカ・スピーカシステムの生産、出荷は増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は37,009百万円（前年同期比37.5%増）となりました。

[情報、通信機器用部品・製品事業]

携帯電話市場でスマートフォンに移行する動きが加速した事等を背景に、携帯電話用ヘッドセットの売上高は増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は67,659百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

[その他]

「フォステクス」ブランドの製品等の売上高は1,307百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は主にたな卸資産の増加により前連結会計年度末に比べ11,833百万円増加して106,313百万円となりました。負債は主に長期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ3,663百万円増加して55,519百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定（借方）の減少等により前連結会計年度末に比べ8,169百万円増加して50,794百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末比2.5ポイント増の45.0%となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより5,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益の増加等により5,257百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により3,765百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、短期借入金の返済等により1,924百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年(2013年)5月2日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。今後、修正が必要であると判断した場合には速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、期初計画値1U S ドル=95円、1 ユーロ=125円に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,581	7,916
受取手形及び売掛金	28,582	30,352
電子記録債権	—	785
製品	14,044	20,542
原材料	8,151	7,537
仕掛品	1,256	1,559
貯蔵品	292	546
短期貸付金	16	68
未収入金	1,562	1,530
未収還付法人税等	32	29
前渡金	233	232
繰延税金資産	838	784
その他	1,640	1,968
貸倒引当金	△771	△811
流動資産合計	62,460	73,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,027	9,759
機械装置及び運搬具（純額）	11,770	11,770
工具、器具及び備品（純額）	3,211	3,119
土地	1,004	1,005
建設仮勘定	1,383	1,016
有形固定資産合計	26,396	26,671
無形固定資産		
のれん	105	32
ソフトウェア	224	264
借地権	750	855
その他	121	143
無形固定資産合計	1,202	1,294
投資その他の資産		
投資有価証券	2,434	2,905
長期貸付金	37	40
長期前払費用	1,377	1,656
繰延税金資産	149	331
その他	430	378
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	4,420	5,303
固定資産合計	32,019	33,269
資産合計	94,480	106,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,758	12,547
電子記録債務	—	250
短期借入金	19,523	17,199
1年内返済予定の長期借入金	1,342	1,277
未払金	4,391	3,437
未払法人税等	296	621
未払費用	1,489	1,608
繰延税金負債	682	1,134
賞与引当金	606	1,147
その他	549	979
流動負債合計	40,639	40,203
固定負債		
新株予約権付社債	6,000	6,000
長期借入金	3,958	7,730
繰延税金負債	569	788
退職給付引当金	234	310
役員退職慰労引当金	72	72
資産除去債務	218	221
その他	164	193
固定負債合計	11,216	15,316
負債合計	51,855	55,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,770	3,770
資本剰余金	6,372	6,372
利益剰余金	33,911	37,149
自己株式	△133	△133
株主資本合計	43,921	47,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	434	729
為替換算調整勘定	△4,162	△6
その他の包括利益累計額合計	△3,728	723
少数株主持分	2,430	2,911
純資産合計	42,624	50,794
負債純資産合計	94,480	106,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	101,142	124,392
売上原価	86,672	106,900
売上総利益	14,469	17,492
販売費及び一般管理費	10,510	11,640
営業利益	3,958	5,852
営業外収益		
受取利息	70	100
受取配当金	36	37
為替差益	71	409
雑収入	306	327
営業外収益合計	485	875
営業外費用		
支払利息	189	160
雑損失	149	215
営業外費用合計	339	375
経常利益	4,104	6,352
特別利益		
固定資産売却益	—	69
国庫補助金	—	108
特別利益合計	—	178
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	4,104	6,531
法人税、住民税及び事業税	631	1,859
法人税等調整額	804	366
法人税等合計	1,436	2,225
少数株主損益調整前四半期純利益	2,668	4,305
少数株主利益	199	251
四半期純利益	2,468	4,054

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,668	4,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107	295
為替換算調整勘定	1,357	4,450
その他の包括利益合計	1,250	4,746
四半期包括利益	3,918	9,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,787	8,505
少数株主に係る四半期包括利益	131	546

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,104	6,531
減価償却費	3,082	4,886
のれん償却額	73	73
前払年金費用の増減額(△は増加)	△47	△68
退職給付引当金の増減額(△は減少)	98	69
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	△9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	△50
賞与引当金の増減額(△は減少)	137	479
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△69
受取利息及び受取配当金	△107	△138
支払利息	189	160
為替差損益(△は益)	1,312	1,591
売上債権の増減額(△は増加)	△10,006	△1,360
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,029	△4,220
仕入債務の増減額(△は減少)	2,150	△374
未収入金の増減額(△は増加)	48	194
立替金の増減額(△は増加)	△1,382	—
未払金の増減額(△は減少)	886	△1,269
前渡金の増減額(△は増加)	527	36
その他	△230	370
小計	△9,222	6,832
利息及び配当金の受取額	107	138
利息の支払額	△189	△160
法人税等の支払額	△720	△1,590
法人税等の還付額	925	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,100	5,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△8,410	△2,445
有形固定資産の売却による収入	12	147
無形固定資産の取得による支出	△60	△147
定期預金の増減額(△は増加)	△256	△1,080
短期貸付金の増減額(△は増加)	50	△47
長期貸付けによる支出	△13	△13
長期貸付金の回収による収入	12	14
長期前払費用の取得による支出	△556	△273
その他	56	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,165	△3,765

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,885	△4,490
長期借入れによる収入	3,815	4,655
長期借入金の返済による支出	△386	△1,207
新株予約権付社債の発行による収入	6,000	—
配当金の支払額	△466	△816
少数株主への配当金の支払額	△64	△64
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,783	△1,924
現金及び現金同等物に係る換算差額	234	497
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,751	63
現金及び現金同等物の期首残高	5,603	5,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,354	5,423

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	21,431	26,915	51,220	1,574	101,142	-	101,142
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,431	26,915	51,220	1,574	101,142	-	101,142
セグメント利益	1,464	1,345	1,056	166	4,032	△73	3,958

(注) 1 セグメントの調整額△73百万円は、のれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	18,416	37,009	67,659	1,307	124,392	-	124,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	18,416	37,009	67,659	1,307	124,392	-	124,392
セグメント利益	861	2,153	2,796	115	5,925	△73	5,852

(注) 1 セグメントの調整額△73百万円は、のれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

・各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
音響部品・製品事業	オーディオ用及びテレビ用スピーカ並びにスピーカシステム、アンプ内蔵スピーカ、ヘッドホン等
自動車用部品・製品事業	車載用スピーカ及びスピーカシステム等
情報、通信機器用部品・製品事業	携帯電話用ヘッドセット及び小型スピーカ、業務用マイクロホン等
その他事業	「フォステクス」ブランドの製品、物流サービス等